

SAMPLE

自費出版制作請負契約書

著作権者(依頼者)

書名(正称・仮称)

上記著作物を自費出版物として出版する事につき、

著作権者(依頼者) を甲とし、

自費出版業者(請負者) を乙とし、

両者間に次のとおり契約する。

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

甲(著作権者・依頼者)

〒〇〇〇-〇〇〇〇

住所

氏名

印

乙(自費出版請負業者)

〒〇〇〇-〇〇〇〇

住所

名称

印

氏名

印

第1条 自費出版請負契約と経費の認識

甲は表記の著作物(以下「本書」という)の出版制作業務を乙に委託し、第7条に規定する制作経費の金額を認識する。

第2条 内容の責任

- 甲は本書の内容により他人の著作権その他の権利を侵害しないことを保証する。
- 名誉毀損その他権利侵害などの問題が生じ、その結果乙または第三者に対して損害を与えた場合は、甲はその責任を負わなければならない。

SAMPLE

第3条 校正の責任

甲は本書の校正の責を負わなければならない。

第4条 完全原稿等の引き渡し期限

1 甲は西暦〇〇〇〇年〇〇月〇〇日までに本書の完全な原稿等を乙に引き渡すこととする。

2 甲の都合で完全原稿等の引き渡し期限が遅延した場合は双方で協議をする。

第5条 本書の納品期限

1 乙は西暦〇〇〇〇年〇〇月〇〇日までに本書 部を甲の指定場所へ納品しなければならない。

2 甲乙いずれかまたは双方の都合によって発行日が遅延した場合は協議をする。

第6条 著作権の帰属と表示の義務

1 編集や印刷の過程で作られたデジタルデータなどの権利（所有権）は甲に属する。よって甲の許可なく乙はそれを使用また複製などしてはならない。

2 乙は甲の権利保全のために本書所定の位置に「著作権の存在を証する記号©」を表示する義務を負う。

第7条 本書の造本体裁・最終見積り金額の認識

1 造本体裁（別紙見積書に記載）

2 使用用紙（別紙見積書に記載）

3 最終見積り費用（別紙見積書に記載）

第8条 追加費用の認識と確認

甲の指示する修正・増減によって、前条に規程する最終見積り費用を超えた場合には、乙はその超過金額を甲に請求することができる。

ただし、乙が本状に基づく追加費用請求をする場合は、甲に対してその金額・明細を明らかにし、甲に逐一確認を求めなければならない。

第9条 本書の支払費用の支払時期と方法

1 甲は本書調印の日から〇〇日以内に第7条に規程する税込み合計金額の半金に相当する金、〇〇〇〇〇円を乙の指定する下記銀行口座に振込入金するものとする。

2 甲は本書が乙に納品された日より〇〇日以内に残余の金額（追加費用（第8条）のある場合にはその額を含めた金額）を同口座に振込入金するものとする。

〇〇〇〇銀行 〇〇〇〇〇支店（〇〇〇〇口座） 〇〇〇〇〇

口座の名義 〇〇〇〇〇〇〇〇〇

第10条 機密保持義務

本契約の履行に関連して知り得た相手方及び相手方の取引先等に関するすべての機密情報を相手方の書面による承諾なくして第三者に開示または漏洩してはならない。

第11条 本覚書の有効期間

この契約は、本書が発行され、前条に規程する費用の支払が甲によって実行されるまでを有効とする。

第12条 本契約書の尊重と協議事項

甲乙双方は本契約書を尊重し、本契約書に定める以外の事由が発生した場合には、両者が誠意をもってその解決に当たるものとする。

上記の契約を証するため、同文2通を作り、甲乙記名捺印のうえ、それぞれ各1通を保有するものとする。